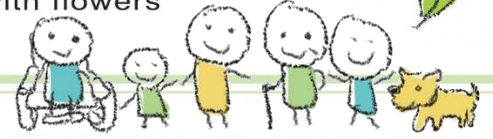


花のある公園だより vol. 5

workshop report of making the public park with flowers

清瀬市 水と緑の環境課 緑と公園係 2020年1月発行



「花のある公園」
について
基本的な計画が
決まりました！

7月から11月まで行った全5回のワークショップを通して、まちのみんなから集まった意見をまとめて1枚の絵にしました。夢マップは、すぐには実現できないことも描き入れてあります。でも、仲間を集めて、ちょっと頑張ればできそうなこともいっぱい。みんなで考えて、夢を少しずつかなえていきませんか？

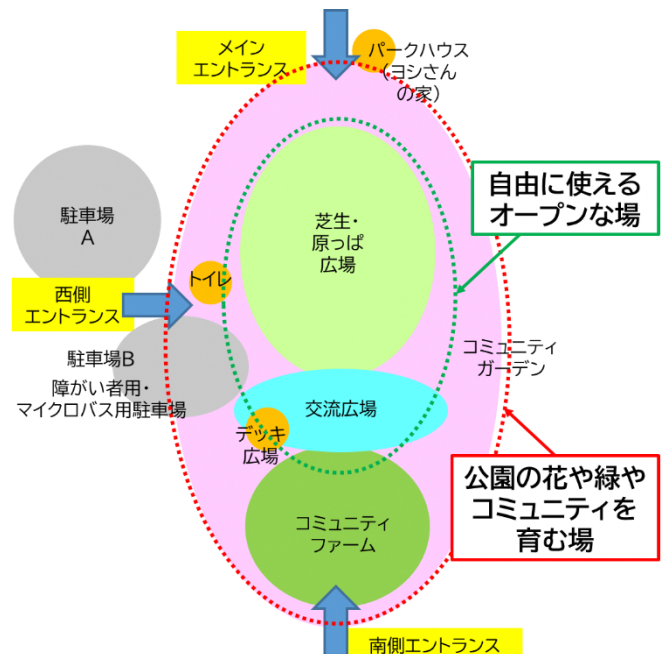


(仮称) 花のある公園 みんなの夢マップ

公園を北西上空から見たイメージで描きました

「この公園が目指す姿」は、下記のように決まりました。また、みんながやりたいことができる空間を整理した結果「自由に使えるオープンな場」と「公園の花や緑やコミュニティを育む場」が必要ということがわかり、右図のようなゾーニングとなりました。次ページにそれぞれのゾーンの使い方のイメージを説明します！

公園のゾーニング



公園が目指す姿

清瀬の豊かな自然や畑のある環境を
大切にしながら
四季折々に花が咲き、
子どもから高齢者まで誰もが、
それぞれに色々な楽しみ方ができる公園

(仮称) 花のある公園 平面計画と使い方のイメージ

自由に使えるオープンな場-1 芝生・原っぱ広場

芝生広場は、休日は親子がシートを広げてピクニックをしたり、平日の午前中は小さな子ども連れのお母さんがベビーカーでやってきて、柔らかな感触の芝生の上で遊びまわる様子を見守ったりする広場をイメージしています。ヨガや体操教室、各種イベントもできるといいですね。



大きく育つシンボルツリーを植えて、木陰で休めるようにします。

周辺部は、草丈を少し伸ばした原っぱナチュラルガーデンとし、バッタなどの草地の生き物や植物を観察できます。



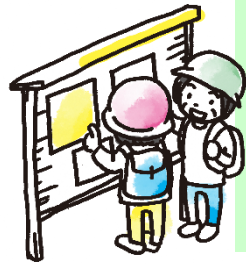
自由に使えるオープンな場-2 交流広場

広場の両側には花畑が広がり、花を見ながらマルシェ等、色々な企画の夢をかなえるための広場です。

昨年のコスモスのように、広場に花が咲くと、人が自然に集まります。そんな場所でマルシェなどができたらいいですね。

ワークショップではカフェやレストランがほしいという意見がたくさんありました。でも賑わいの無い公園にカフェは出店できません。みんながそれぞれの目的で利用し、賑わいのある場にして、カフェ

もできる公園にするにはどうしたらいいでしょうか？話し合いの場を通して考えていきます。



入口広場

「柳瀬川通りは幅員が狭く危険」という意見が多かったため、歩道を確保します。柳瀬川回廊や台田の杜からアクセスする際の入口になるので、休憩ができ、地域や自然についての情報を見ることができる掲示スペースをつくりまします。

パークハウス(ヨシさんの家)

公園用地を寄付してくださった方が生前住んでいた家で、高齢者サロンや子ども食堂などをしたいという意見がありました。また、小さな子どもを連れた来園者のための授乳やおむつ替えのスペース、公園の管理に協力してもらうボランティアのためのミーティングや休憩のスペースとしても活用できるようにします。



公園の花や緑やコミュニティを育む場 コミュニティガーデン・コミュニティファーム

人と人との交流を目的として、花を育てたり、野菜を育てたりし、さらにそれを収穫して、クラフトをしたり、料理したり...といった利用を、参加する人たちみんなで行う、コミュニティガーデンやファームが、近年、世界中で注目されています。そんな場所として、公園を利用しながら管理をしていきます。



コミュニティファームは、野菜だけでなく、人の暮らしに役立ってきた様々な植物が、どんなふうに着育つのか、どんな季節に実るのか、どう活用してきたのか、実際に手を動かし、見て感じ体験できる場所になります。自然に接する機会が少ない若い世代の方、ぜひ子どもたちとご参加ください。



植物の管理は、手間が大変だと管理がいきわたらなくなってしまいます。そのため、ガーデンの部分は積極的に低木や多年草を使い、ローメンテナンス・ローコストで管理できるにも関わらず、四季折々に花が咲き、また花が無い時期でも葉の色や形で楽しめるタイプの植栽デザインをしていきます。この植栽デザインについては、どんな植物を使うか、どう利用するかも含めて、有志のみなさんと相談していきます。花が、みどりが好き！楽しみたい！という方は、ぜひご参加ください。

みんなで楽しみながら種まきができる「たねダンゴ」という手法なども試しながら、楽しく管理できる場所を目指していきます。



公園をぐるっと回れる園路

公園で散歩や、ウォーキング、ジョギングをしたいという意見もたくさんありました。公園全体をぐるっと回れる園路を設けます。みんながストレス無くすれ違えるよう、少し広めの3mの幅にする予定です。



コミュニティガーデンやファームの花や野菜に四季折々の季節を感じ、変化する風景を楽しめる散歩道になります。車椅子やベビーカーで散歩する人たちにも利用しやすくなるように配慮します。また、ベンチもところどころに配置して、休憩ができるようにします。



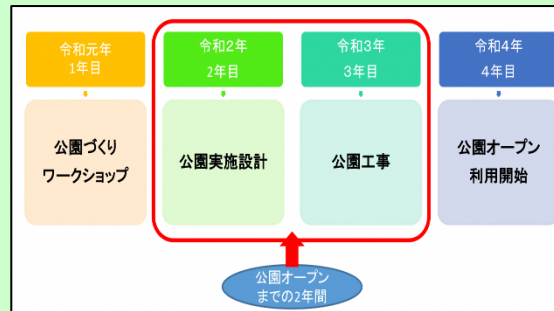
駐車場とトイレ

子ども連れや遠方からの利用に車が必要な方もいます。最近の公園は、幼稚園、高齢者・障がい者施設の方や、車椅子の方もよく利用されます。そのためマイクロバス用と障がい者用駐車場を駐車場Bに設けます。また駐車場に近いところにトイレを設置します。



★公園オープンまで話し合いを続けます★

令和2年度は設計、令和3年度は工事と公園の正式オープンまで最短で2年あります。たくさんの方が利用する公園では、みんなが気持ちよく使うための意見を聞く機会をつくり、楽しめる範囲で草花等の管理活動に参加できるようにしたり、ルールやしきみが必要です。そのための話し合いや、利用のトライアルをします。情報は市報、HPのほか、FB、インスタグラムでもお知らせしますので、お楽しみに！



例えば...色々な課題:
ペットと公園

ペットと公園を利用したい！という意見もたくさんありました。でも、犬は苦手という人もいますし、マナーの悪い飼い主もいて、苦情が重なってやむなく「ペット禁止」になってしまった公園も市外にはあります。それは悲しいことですね。では、ペットも人もみんなが気持ちよく過ごせる公園にするにはどうしたらいいでしょうか？こんなこともみんなで話し合って決めます。



第5回 ワークショップ などの報告です

11/7、第5回ワークショップを開催しました！

第5回最終回は、清瀬市健康センターにおいて、15人の参加者で行いました。前回に参加された70人余りのみなさんの意見をまとめ、公園のゾーニングや平面計画を決定。そして、公園がオープンするまでの2年間をどのように使って、よい公園につなげていくか？などについて話し合いました。



公園が大切と思う方へ

公園のルールづくりについて話し合える場



興味がある
87%

市民も企業も管理者も
共にみんなで

考える
話し合う

楽しむ
利用する
活用する



これからは
「整備→管理運営→
利活用」全体について
「市民も企業も管理者
も、一緒に考え、
公園を使って楽しむ」
時代です。

公園オープンまでにどんなことができるのか？

この期間が大切！

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
公園づくりワークショップ	公園実施設計	公園工事	公園オープン・利用開始
市民のみなさんの要望や心配の把握	(案) 公園設計 募集決定	(案) ゴーピング誘致調査 公園での花壇づくりと人材育成	施設管理 (誰がどのようにやる?)
公園のゾーニング決定	(案) ゴーピング誘致調査 公園での花壇づくりと人材育成	(案) ゴーピング誘致調査 自身のアプローチによる花壇管理	緑地管理 (誰がどのようにやる?)
お好きな申請書決定	協議会による施設利用 構成費・維持費も協議?	協議会による施設利用 構成費・維持費も協議?	運営管理 (誰がどのようにやる?)
協議会についての提案	ヨシさんの家の造修工事?	ヨシさんの家のフルリノベーション?	ヨシさんの家の利用開始
プレ協議会?	(案) 花壇をまつる?	(案) 節制イベントをやる?	オープニングイベント?

前回で「公園の管理や使い方について、どんなことに興味があるか？」をアンケートし、第5回でその結果を報告しました。多くの関心が寄せられる中、特に「公園のルールづくり」については、87%が「興味がある」との結果。これらも踏まえ、ワークショップ終了後、公園オープンまでの2年間も、公園の管理運営について、話し合いをしていくことになりました。



公園予定地で、7月に種まきして咲いたコスモスを会場に飾りました。最後にみんなで記念写真。笑顔！

パークハウスとして使用を予定している公園予定地内の建物でのお茶会。窓から見える広々とした風景が美しかったです。

花壇、マルシェやイベントなど、市民や地域の方が主体になって使える公園となるように「こんなイベントをしたい」「こういうスペースがあれば公園に来たくなる」といった企画提案も歓迎です！随時お待ちしております！

12/19、お茶会開催！

広報でもお知らせしましたが「もっと意見交換が必要」という声が多かった維持管理や運営方法について、気軽な意見交換の場を設けました。



Kiyose 花のある公園プロジェクト
最新情報はこちらへアクセス！
www.facebook.com/FlowerPark.KIYOSE



インスタグラム @flowerpark.k